## 日本臨床化学会 北海道支部

## 第 319 回 臨床化学分析談話会

演題: 酵素活性測定のIFCC標準化対応試薬の開発 試薬メーカーの立場から

講師:十川彰平先生、圓藤葉子先生

(株式会社LSIメディエンス 診断薬事業本部 生産R&Dセンター 製品開発部)

要旨: 国内ではこれまで、JSCC標準化対応試薬で酵素活性測定の測定値の標準化が図られてきたが、近年、国際

標準化の観点から海外と測定法の異なるALP、LDでは、2020年からIFCC対応測定試薬への移行が進められている。他方、AST、ALTのJSCC勧告法は、PALPを含まない点でIFCC対応測定法と異なっており、IFCC法への移行は未定であるが、当社でも測定法の移行に備えて検討を進めている。今回はIFCC標準化の概要を中心に、

開発の中で工夫や苦労している点も紹介する。

日 時: 2023年 11月 2日(木) 18:30~19:30

場 所: オンライン開催

事前参加登録: 2023年10月26日(金)迄に専用フォームを使ってご登録をお願いします。下記の二次元

バーコードよりスマートフォンからのご登録も可能です。URLを開く際はGoogle Chrome あるいはSafariを推奨します(<a href="https://forms.gle/Qr4388bf8taNRjvZ7">https://forms.gle/Qr4388bf8taNRjvZ7</a>)。頂いた情報をもとに後日オンライン講演会場のURLをご案内いたします。今回の登録で頂戴した情報は

本目的以外に使用しません。参加費:無料

共 催: 札幌臨床検査技師会(日臨技生涯教育研修制度 一般教育研修課程 専門教科 20点)

幹 事: 若月 香織 (国立病院機構帯広病院 研究検査科)

事務局: 髙橋 祐司(北海道医療大学 医療技術学部 臨床検査学科)

